

職員を対象に「サスマタ」などを使用した防犯訓練を実施

－警察到着までの間、不審者の行動を抑止します－

近年、無差別の傷害事件や公共の場での放火事件など予期しない事態が発生しています。市ではこのような事件から市民や職員の安全を守るため、昨年4月にサスマタ、消火器具、防犯ブザーを各部署に配備しました。

昨年につづき、各部署の職員を対象として、防犯行動に習熟するための訓練を実施します。

職員が防犯用品の正しい使用法を身に付けることによって防犯力を高め、いざというときに、不審者から来庁者を守ります。

【「サスマタ」などを使用した防犯訓練】の概要

- 1.目的：庁舎内で事件や事故が起きた時に備え、防犯用品の効果的な使用法を身に付けることで被害の拡大を防ぎます。
- 2.日時：令和5年6月28日（水）午前9時、午前10時の2回
- 3.場所：燕市役所 まちづくり広場（庁舎南側の芝生）
- 4.対象：燕市役所職員 30名程度
- 5.内容：サスマタ、消火器具、防犯ブザーの使い方訓練（説明、実技）
- 6.講師：燕市危機管理監



サスマタの操作法訓練▶

「子育てするなら燕市で」



フケ
には理由がある。

本件についてのお問い合わせ先
総務部 用地管財課：瀬戸
電話：0256-77-8334（直通）